

5 本時のねらい

問題の場面には、どの見積もりの方法が最も適しているかを話し合う活動を通して、場面に応じて切り上げや切り捨てなどの適切な処理をし、見積もりをすることができる。

6 本時の展開

過程	主な学習内容	指導・援助・評価																
<p>つかむ</p> <p>深める</p> <p>まとめる</p>	<p>1 見積もりの3つの方法の復習をする。</p> <p>四捨五入・・・だいたいどれだけか 切り上げ・・・もとの数より少し大きい数 切り捨て・・・もとの数より少し小さい数</p> <p>2 問題場면을把握し、学習課題をたてる</p> <p>いくら持っていけばいいか見積もりましょう。</p> <table border="1" data-bbox="188 622 898 723"> <tr> <td>交通費</td> <td>入館料</td> <td>食事代</td> <td>おみやげ</td> </tr> <tr> <td>840円</td> <td>400円</td> <td>680円</td> <td>320円</td> </tr> </table> <p>ゆいさんは、四捨五入、ゆうとさんは、切り上げをして考えている。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>1番良い見積もりの仕方を考えよう。</p> </div> <p>3 自力解決(どちらの考えがなぜいいか)→グループ交流</p> <p>◎四捨五入の方がよい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本当の金額に近いから、いい。 ・だいたいの金額がわかっていい。 <p>◎切り上げの方がよい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「いくらもっていくか」だから、少なめになると買えなくなって困る。 ・本当の金額より少し高くなるから、足りなくならなくていい。 <p>4 全体で交流する</p> <p>見積もる前の本当金額で、いくらかかるか、確かめる。</p> <p>$840+400+680+320=2240$ 2240円</p> <p>四捨五入のゆいさんの考え方(2200円)では足りない。</p> <p>切り上げて多く見積もるとよい。</p> <p>5 P. 65の3を読んで、4つの品物を全部買った場合、代金が1000円以上になるか見積もる。</p> <table border="1" data-bbox="188 1489 751 1590"> <tr> <td>せんざい</td> <td>りんご</td> <td>肉</td> <td>食パン</td> </tr> <tr> <td>238円</td> <td>156円</td> <td>405円</td> <td>165円</td> </tr> </table> <p>切り捨てて計算すればよい。</p> <p>なぜ、切り捨てて計算すれば良いか話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・さっきとは違い、少なめに考えて、1000円を超えれば、絶対にこえられる。 <p>6 全体交流</p> <p>7 本時の学習内容を確認し、まとめる</p> <p>実際にいくらかかるか計算する。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>場面によって、切り上げて多く見積もったり切り捨てて少なく見積もったりして計算する。</p> </div> <p>8 先生問題に取り組む</p>	交通費	入館料	食事代	おみやげ	840円	400円	680円	320円	せんざい	りんご	肉	食パン	238円	156円	405円	165円	<p>・これまでの学習を振り返る。(実態の見届け)</p> <p>・自分の考えがもてない児童もグループの仲間の考えを聞いて、考えを持てるよう声をかける。(学習状況の見届け)</p> <p>・自分の考えがもてた子からグループ交流に入れるように、自力解決の前にグループ隊形にしておく。</p> <p>・なぜゆいさんの考え方のほうがいいのか、なぜゆうとさんの考え方の方がいいのか、論点を絞って話し合うようにおさえる。</p> <p>・「例えば・・・」など、例を挙げて話している児童がいたら褒め、例を挙げて説明することを広げる。</p> <p>・四捨五入では、足りない場面が出てしまうことを確認する。</p> <p>・四捨五入の方が近い値が出せることを確認した上で、切り上げて計算する必要があることをとらえさせる。</p> <p>・苦手な児童にとっては、切り上げて考える問題場面と混同しやすい。問題場面の把握をていねいに行うようにする。</p> <p>・四捨五入で見積もると1000円は超えるが、切り捨てでは超えない。実際の金額は、1000より小さいことから、絶対に1000円を超したい場合には切り捨てて見積もると良いことをおさえる。</p> <p>・目的に応じて見積もり方法を選んでいるか。先生問題で確認する。(定着</p>
交通費	入館料	食事代	おみやげ															
840円	400円	680円	320円															
せんざい	りんご	肉	食パン															
238円	156円	405円	165円															

<p>3つの中のどの見積もり方をすれば良いか答える。</p> <p>① 1000円以上になるか。切り捨て 少なめに見積もって1000円になれば絶対超えるから。</p> <p>② いくら持って行けば足りるか。切り上げ 多めに見積もれば足りるから。</p> <p>③ だいたいいくらか知りたいとき。四捨五入 本当の金額に近いから。</p>	<p>状況の見届け)</p> <p>場面に応じて、切り上げや切り捨てなどの適切な処理の仕方を考えている。【思考力・判断力・表現力】 (グループ交流・ノート)</p>
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------